

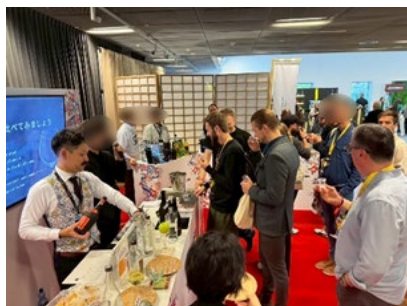
41 国際的プロモーション事業 令和7年度 海外における沖縄県産酒類プロモーション

泡盛など沖縄県産酒類の更なる輸出拡大を目的に、令和6年度に続き、ポーランドへの販路拡大や認知度向上に向け酒類展示会への出展支援やレストラン等でのキャンペーンを実施。

酒類展示会「Whisky Live Warsaw 2025」への出展

令和7年10月に沖縄県の酒類製造者等7者がポーランドの酒類展示会へ出展した。また、泡盛の知見が深い日本人バーテンダーがバーコーナーやセミナーで出品者の商品を使った泡盛カクテルを提供し、泡盛の歴史や文化、魅力を訴求した。

参加バイヤーからは、泡盛の原料や蒸留方法についての質問があったほか、泡盛特有のきのこ様の香り（マッシュルーム）についても好意的であった。また、「40度以上にも関わらず、刺激感が少なく女性にも受入れやすい」「豚料理などの脂身の多い料理に合いやすい」「新しい発見を感じさせる酒」などの感想があった。



レストラン、バー等における泡盛提供キャンペーン

令和6年度事業や令和7年度の展示会を通じた現地酒類関係者とのコネクションを活用し、レストラン、バー等において泡盛のカクテルプロモーションを実施した。

10店舗において3週間のプロモーションを2回実施し、来店客へ泡盛やカクテルが提供された。プロモーション参加店舗からは、「ウイスキーに代わる選択肢になりうる」等、今後の取扱いについて前向きな意見が寄せられた。



国際的プロモーション事業 令和7年度 海外の日本産酒類専門家招聘

目的

海外の酒類専門家を日本産酒類の酒蔵に招聘し、日本産酒類の強みや弱み、評価軸、外国人が価値を見出すポイント等を調査させ、調査結果を踏まえて効果的なPR方法等について提案させることで、酒類製造者のプロモーション能力の向上等を通じた日本産酒類の更なる輸出拡大を図る。

日本酒

- 日時 : 令和8年2月3日～2月6日
- 招聘者 : 米国、フランス、豪州に居住する日本酒の専門家
- 訪問地 : 熊本県、佐賀県
- 事業内容 :
 - ・ 日本酒の酒蔵7者を訪問し、各酒蔵の製造工程の特徴や製造された日本酒、地域の気候風土との結びつき等に関するPR内容を踏まえ、専門家がヒアリング調査を実施。
 - ・ 調査結果を基に、日本酒に関心を有する外国人に向けた効果的なPR方法等について提案。



焼酎・泡盛

- 日時 : 令和8年1月20日～1月23日
- 招聘者 : 米国、英国、香港に居住する蒸留酒の専門家
- 訪問地 : 沖縄県、鹿児島県
- 事業内容 :
 - ・ 沖縄県の泡盛の酒蔵3者、鹿児島県の焼酎の酒蔵3者を訪問し、各酒蔵の製造工程の特徴や製造された焼酎・泡盛、地域の気候風土との結びつき等に関するPR内容を踏まえ、専門家がヒアリング調査を実施。
 - ・ 調査結果を基に、焼酎・泡盛に関心を有する外国人に向けた効果的なPR方法等について提案。

